

「どなたにもやさしいホテルを目指して」

訪れるすべてのお客様にとって「安全性・快適性・よく見え、よく聞こえること・敬意を払った接客マナー」が配慮され、「楽しんでいただける」要素を備えた場所になることを目指します。

推進体制

■エイジフレンドリー委員会

- ・発足：2014年5月
- ・構成：館内の各部門から集まった20代から50代の社員で構成
幅広い職種・年齢で様々な視点から活動を推進

ハード面での整備



■バリアフリー設備の整備（一例）

- ・秋田バリアフリーネットワーク、秋田県視覚障害者福祉協会等からの助言を反映した設備改善活動



手すりの設置

安全な歩行をサポートする手すりを各所に設置



車いす昇降機

車いすのまま移動が可能な環境を整備



バリアフリートイレ

温水オストメイト、多目的シートを完備した充実の機能



点字ブロックの敷設

歩道から敷地内正面玄関まで点字ブロックを延伸



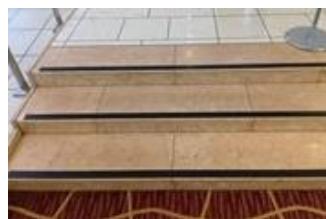
エレベーター内へ鏡を設置

車いすで後ろ向きに降りる際の安全対策を実施



レストランのバリアフリー化

車いす、ベビーカーに配慮し、段差のない床面に改装



点字表示の設置

視覚障がいに配慮しエレベーター内、トイレ等に設置



案内サインの増設

バリアフリートイレなどの案内サインを増設

秋田キャッスルホテル「エイジフレンドリーホテル」の取組

ソフト面での配慮



■ユニバーサルデザインの採用など案内物の見直し



レストランメニュー表

ユニバーサルフォントの採用で
可読性・視認性に配慮

UD FONT
by MORISAWA

視覚障がい者向けメニュー

朝食ビュッフェでは料理の把握が難しいなどの課題をヒアリングし、文字情報のみの専用メニューを用意。

●連携先：秋田県視覚障害者福祉協会

お食事（スープ付き）	主菜
・鯛と小海老の千秋ピラフ――1,700円	19.旬野菜のあひたし
・かやくごはん――1,700円	20.ひじきの煮物
・ふわふわ玉子のオムライス――1,800円	21.焼鶏重（ササガラ）
・ステーキピラフ――3,500円	22.競野煮
秋田の美味	
・秋田鶏牛サーロインステーキ（150g）（パル・ライス付き）――11,000円	23.さんひらごぼう
・北欧地鶏の親子丼（お吸い物付き）――2,300円	24.冷やっこ（トッピングが選べます）
	25.冷やっこ（ネギ・ショウガ・大葉）
	26.ポーチューセージ
	27.ベーコン

■接遇研修でおもてなし力を向上 ～サービス向上と人材育成～

認知症サポーター養成講座

認知症について正しく理解し、ご本人やそのご家族を見守り、支援する「認知症サポーター」養成講座を開催。2015年から始め、2024年までに累計121名の「認知症サポーター」が社内に誕生しました。

●連携先：秋田市長寿福祉課



視覚障がい者応対研修

視覚支援学校の教諭を講師に迎え、社員向けに対応研修を実施。視覚障がい者についての理解を深めるとともに、実践的なご案内方法について学びました。

2019年からスタートし、翌年からは新入社員研修の一環として研修で学んだ社員が講師を務めています。

●連携先：秋田県立視覚支援学校



高齢者疑似体験会

社員が70～80歳の状態を体験できる「高齢者疑似体験セット」を装着し、日常生活の不便さを体感。高齢者の身体的特徴の理解を深めました。介護の現場で働く介護福祉士を講師に迎え、適切なご案内方法も学びました。

●連携先：社会福祉法人松寿会



応急手当講習

スタッフがAEDの使い方や一次救命の知識を取得。三角巾の使い方や毛布を用いた搬送方法など、実際の場面を想定した実習も行っています。万が一の事態にも迅速かつ的確に対応できるよう日頃から備えています。

●連携先：秋田市消防本部、日本赤十字社秋田県支部



秋田キャッスルホテル「エイジフレンドリーホテル」の取組

ホテル主催※イベントによる、世代を超えた交流の場づくり ※一部共催

■ホテルの専門職による学びのイベント



パーティシ工体験&パン作り教室

ホテルの専門技術を活かした学びのイベントを定期的に開催。これまで「ホールケーキのデコレーション体験」「親子パン作り教室」「お菓子の家をつくろう」などをテーマに行い、シェフ、パーティシエ、ブーランジェ（パン職人）のプロと触れ合う、職業体験の機会を提供しています。



管理栄養士による食生活セミナー

当社で病院・介護食の業務に携わる管理栄養士が、「高齢期の食生活へのアドバイス」をテーマに講演。認知症予防、筋力維持、骨粗しょう症予防などに役立つ、料理のコツや食べ方のポイントなどを分かりやすく紹介し、健康的な暮らしを支えるヒントをお届けしました。



■ホテルの設備と機能を活用した高齢者のお出かけ支援



高齢者向けライフサポートセミナー

周辺の高齢者支援拠点と連携し、お出かけ支援イベントを企画・実施。ホテルの多目的スペースや食事会場などの設備を活用し、セミナーで学びを得ながら交流をお楽しみいただきました。孤立しがちな高齢者の外出機会創出に取り組んでいます。※2025年11月現在、5回開催済み

●共催：中通地域包括支援センター幸ザ・サロン



【第二弾】2024年12月23日
『ACP人生会議』



【第三弾】2025年3月28日
『歯科医師によるおくちの健康セミナー』



【第四弾】2025年5月19日
『ガイドと巡る 千秋公園緑道散策』

地域との連携

■ホテルが主体となり、多様なステークホルダーと共に活動を継続

＜連携機関・団体＞

- ・館内視察アドバイス：NPO法人秋田バリアフリーネットワーク、秋田県視覚障害者福祉協会
- ・研修：秋田市長寿福祉課、秋田県立視覚支援学校、社会福祉法人松寿会、秋田市消防本部、日本赤十字社秋田県支部
- ・イベント共催：中通地域包括支援センター幸ザ・サロン

秋田キャッスルホテル「エイジフレンドリーホテル」の取組

取組の成果

■認定および表彰

※ () 内は取得年

秋田市エイジフレンドリーパートナー表彰

(2022年、2023年／2年連続受賞)

エイジフレンドリーシティの実現に向けた優れた取り組みを表彰する制度。当社は多角的な活動が評価され、「エイジフレンドリー賞」を受賞しました。



国土交通省観光庁「心のバリアフリー認定制度」宿泊施設として認定

(2022年)

バリアフリー対応や情報発信に積極的に取り組む姿勢のある観光施設に与えられる認証制度。当社は秋田県内の宿泊施設として初めて認証を受けました。

観光施設
心のバリアフリー認定



秋田県バリアフリー推進賞（活動部門）受賞

(2017年)

バリアフリーの社会づくりに積極的に取り組む団体等に贈られる。活動部門では、啓発活動や高齢者・障がい者の社会活動への参加支援の活動を評価。受賞には2年以上の活動継続の実績が求められている。



秋田市エイジフレンドリーパートナー第3号登録

(2015年)

「エイジフレンドリーパートナー」を宣言し、高齢者・障がい者にやさしい取り組みを継続する企業の証。当社は3社目の登録で、市内企業の中でも早期から活動を続け、秋田市のエイジフレンドリーの活動推進にも貢献。



■資格等

認知症サポーター養成講座 受講社員

2024年時点で累計121人に達する。

